

# 西プラ ETC カード制度のご案内

～西プラコーポレートカードと西プラスルーカードについて～

協同組合 西日本プラスチック購買センター

## 西プラコーポレートカードと西プラスルーカード、どっちがいいの？

協同組合 西日本プラスチック購買センターでは「西プラコーポレートカード」と「西プラスルーカード」という2種類のETCカードを取扱っています。

この2種類のカードにはそれぞれ特徴があり、利用環境や利用頻度よりどちらのカードが御社様に適しているのかをご案内します。

まずは下の質問に「YES」又は「NO」でお答えください。

質問①：名神高速道路、中国自動車道、山陽自動車道、近畿自動車道等、NEXCO 管轄の高速道路の利用が多い

質問②：ETC カード 1 枚あたりの NEXCO 管轄での平均利用金額が1ヶ月あたり 3 万円を上回る

質問③：「車両台数」と「ETC カードの枚数」は同数である（例：車両 5 台、カード 5 枚を保有の場合は「YES」になります）

いかがでしょうか？YES と NO は何個ずつあったでしょうか。

以上の結果からわかる、御社様に適したカードの種類を理由とあわせてご紹介します。

早速、質問の回答ですが・・・

回答がすべて「YES」の企業様には【西プラコーポレートカード】を、

ひとつでも「NO」があった企業様には、【西プラスルーカード】をお勧めします。

続いてその理由をご案内します。

質問①：名神高速道路、中国自動車道、山陽自動車道、近畿自動車道等、NEXCO 管轄の高速道路の利用が多い

NEXCO 管轄の高速道路以外は、一部の有料道路を除き西プラコーポレートカードの割引対象外となります。そのため、NEXCO 管轄の高速道路以外のご利用が多い企業様には、全利用金額を対象に一律の割引制度を導入している西プラスルーカードの方がオトクになります。

※西プラコーポレートカードの割引対象道路については、このご案内書面 8 ページでご確認ください。

質問②：1 ヶ月の ETC カード 1 枚あたりの使用平均金額が 30,000 円を上回っている

西プラコーポレートカードは、「割引対象道路での利用金額が 30,000 円を超えた場合」に通行料の割引が対象となります。逆にいうと、利用金額が対象道路で利用額 30,000 円以下の場合は割引を受けることができませんので、利用金額にかかわらず一律の割引制度を導入している西プラスルーカードの方がオトクになります。

質問③：「車両台数」と「ETC カードの枚数」が同数ではない

繰り返しになりますが、西プラコーポレートカードの割引条件は「指定車両での利用」が前提となります。そのため、「車両台数」と「ETC カードの枚数」が一致しない場合は「1 枚の ETC カードを複数台数で利用する」事になり、利用車両の使用誤りに繋がりがやすいので、車両指定のない「西プラスルーカード」をご利用ください。

※ETC カードの使用方法や管理を徹底する事で利用車両の使用誤りは防ぐことが可能です。

## 西プラコーポレートカード&西プラスルーカードのメリットとデメリット

つづいて、それぞれのカードの割引率とメリット・デメリットをご紹介します。

西プラコーポレートカード		西プラスルーカード	
割引率		割引率	
①車両単位割引：割引対象道路の利用額が 30,000 円を超えた場合、割引率は約 13%以上！（※1）		利用金額、利用道路にかかわらず、一律 8%の割引	
②契約単位割引：購買センターで管理しているカード全体の平均利用額が 30,000 円を超えた場合、8%の割引を上乗せ			
メリット	デメリット	メリット	デメリット
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 基本の割引率が高い！</li> <li>• 組合全体のカード利用平均額が 30,000 円を超えた場合、さらに割引率アップ（8%）！</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 利用車両が限定</li> <li>• 割引対象道路が限定</li> <li>• 割引を受けるための最低利用金額設定がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 利用車両の限定なし！</li> <li>• 少額の利用金額でも一律の割引を受けられる！</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 利用金額が大きくても割引率は一律</li> </ul>

※1：西プラコーポレートカードの車両単位割引額は、利用額×0.2-2,500 円で算出することが可能です。

車両単位割引は、利用額が多ければ多いほど割引率が上昇します。（例：利用額 300,000 円の場合、 $300,000 \times 0.2 - 2,500$  円 = 57,500 円 ⇒ **約 19%の割引率**となります）

2 種類のカードをまとめると、このようになります。

○西プラコーポレートカード

- 車両指定があり、割引条件も少し厳しい。しかし、基本の割引率が高く、さらに割引率の上乗せされるケースもある。

○西プラスルーカード

- 車両指定がなく、汎用性が高い。全利用料金の一律割引を導入しているので少額の利用であっても割引の適用を受けることができる。

## 西プラコーポレート&西プラスルーカードの実際のオトク額

続いては、実際の請求金額を用いた実例をご紹介します。

ケース①：1ヶ月の利用金額が50,000円。うち、20,000円がNEXCO管轄（名神高速等）の道路で利用されたA社様の場合・・・

### 《西プラコーポレートカードをご利用の場合》

割引率0%・・・

西プラコーポレートカードの割引条件「割引対象道路で30,000円を超えた場合」に満たないため、請求金額は割引なしの50,000円となります。

### 《西プラスルーカードをご利用の場合》

割引率8%

$50,000 \text{円} \times 8\% = \text{オトク額：4,000円}$  請求金額は  $50,000 \text{円} - 4,000 \text{円} = 46,000 \text{円}$  となります。

ケース②：1ヶ月の利用金額が50,000円。うち、40,000円がNEXCO管轄（名神高速等）の道路で利用されたB社様の場合・・・

### 《西プラコーポレートカードをご利用の場合》

割引率11%!

$40,000 \text{円} (\text{NEXCO管轄道路の利用金額}) \times 0.2 - 2,500 \text{円} = \text{オトク額：5,500円}$

請求金額は  $40,000 \text{円} - 5,500 \text{円} + 10,000 \text{円} (\text{割引対象外道路の利用料金}) = 44,500 \text{円}$  となります。

※契約単位割引（購買センターで管理しているカード全体の平均利用額が30,000円を越えた場合、8%の割引を上乗せ）も対象となった場合・・・

$40,000 \text{円} \times 0.2 - 2,500 \text{円} = \text{オトク額：5,500円}$ （車両単位割引）

割引率17%!!

$40,000 \text{円} \times 0.08 = \text{オトク額 3,200円}$ （契約単位割引）

請求金額は  $40,000 \text{円} - 5,500 \text{円} - 3,200 \text{円} + 10,000 \text{円} = 41,300 \text{円}$  となります。

### 《西プラスルーカードをご利用の場合》

割引率8%

$50,000 \text{円} \times 8\% = \text{オトク額：4,000円}$  請求金額は  $50,000 \text{円} - 4,000 \text{円} = 46,000 \text{円}$  となります。

# (協) 西プラと他組合を比較してみました

続いて、私たち「協同組合 西日本プラスチック購買センター」と同様のETCカードを提供しているほかの協同組合様とを比較してみました。

※協同組合 西日本プラスチック購買センター調べ

## 《コーポレートカード》

	カード手数料	管理手数料	最低利用金額設定
(協) 西日本プラスチック購買センター	再発行手数料：617円	なし	なし
A 組合	なし	なし	月額3万円以上30万円以下の利用限定
B 組合	発行手数料：617円 取扱手数料：617円/年	なし	

## 《スルーカード》

	カード手数料	管理手数料	割引形態
(協) 西日本プラスチック購買センター	なし	なし	利用金額の一律8%
C 組合	発行手数料：540円 取扱い手数料：540円/年	利用金額の8%	カード毎にマイレージ無料走行分を還元
D 組合	発行手数料：648円	利用金額の5% (4,000円以下の場合一律200円)	カード毎にマイレージ無料走行分を還元

コーポレートカードはどの組合でもさほど差はありません。

しかし、スルーカードには割引形態や手数料等、各組合で特色があります。次は、各組合の年間費用を算出してみました。

～ETC スルーカードの年間費用比較～

(算出条件：ETC カードは 5 枚所有し、月額利用額は 1 枚あたり 10,000 円として算出)

《 (協) 西日本プラスチック購買センターの場合 》

10,000 円×0.92 (一律 8%割引) ×5 枚×12 ヶ月=年間費用 552,000 円

《 C 組合の場合 》

年間利用金額：10,000 円×5 枚×12 ヶ月=600,000 円

年間管理手数料：10,000 円×8% (管理手数料) ×5 枚=4,000 円

年間カード手数料：540 円 (カード手数料) ×5 枚=2,700 円

年間費用合計：600,000 円+4,000 円+2,700 円=606,700 円 (※マイレージ割引が別途存在)

※マイレージ無料走行分還元方式の為、実際は上記の金額より安くなります。

《 D 組合の場合 》

年間利用金額：10,000 円×5 枚×12 ヶ月=600,000 円

年間管理手数料：10,000 円×5% (管理手数料) ×5 枚=2,500 円

年間費用合計：600,000 円+2,500 円=602,500 円 (※マイレージ割引が別途存在)

※マイレージ無料走行分還元方式の為、実際は上記の金額より安くなります。

結果は、C 組合、D 組合ともにマイレージ無料走行分還元方式のため「算出不可能」となりました。

マイレージ無料走行分還元方式の場合、高速道路の利用内容 (マイレージポイントのたまり方) によって割引額が変動します。そのため、大きく割引になる月、ほとんど割引がないカード、といったようにカード毎や月毎に割引幅の大きな「波」が存在します。しかし、(協) 西日本プラスチック購買センターの一律割引は、利用内容にかかわらず割引率が一定なので経費の先読みがしやすいのも大きな特徴です。

西プラコーポレートカードの割引対象道路は以下の道路です。

(平成 26 年 7 月 1 日現在)

道路名	
高速自動車国道	<p>&lt;北海道方面&gt; 道央自動車道 札幌自動車道 道東自動車道</p> <p>&lt;東北方面&gt; 東北自動車道 八戸自動車道 青森自動車道 秋田自動車道 山形自動車道 釜石自動車道 日本海東北自動車道 東北中央自動車道</p> <p>&lt;関東・信越方面&gt; 磐越自動車道 常磐自動車道 北関東自動車道 東京外環自動車道 東関東自動車道 新空港自動車道 館山自動車道 東名高速道路 新東名高速道路 名神高速道路 中央自動車道 長野自動車道 関越自動車道 上信越自動車道 中部横断自動車道 北陸自動車道 東海北陸自動車道 伊勢湾岸自動車道 東名阪自動車道 名古屋第二環状自動車道 伊勢自動車道</p> <p>※一般有料道路で割引対象となる道路 東京湾アクアライン 京葉道路</p> <p>&lt;近畿・中国方面&gt; 紀勢自動車道 新名神高速道路 西名阪自動車道 近畿自動車道 阪和自動車道 関西空港自動車道 中国自動車道 山陽自動車道 舞鶴若狭自動車道 播磨自動車道 米子自動車道 山陰自動車道 岡山自動車道 浜田自動車道 広島自動車道 松江自動車道</p> <p>&lt;四国・九州・沖縄方面&gt; 高松自動車道 松山自動車道 高知自動車道 徳島自動車道 関門自動車道 九州自動車道 宮崎自動車道 長崎自動車道 大分自動車道 東九州自動車道 沖縄自動車道</p>



ご不明な点等がありましたら、お気軽にお問い合わせください。

協同組合 西日本プラスチック購買センター

TEL：06-6214-8300

担当：大野・山下